

『流行を繰り返す病気とウイルス』

4月7日は世界保健デーで、スイスに本部を持つWHO（世界保健機関）の設立記念日でもあります。WHOは、かつて世界中で多くの人の命を奪った非常に強い感染力を持つ天然痘の撲滅に尽力しました。世界中で流行する感染症は今でも時折見られ、インフルエンザもその代表的な疾患です。最近ではダニを媒介する新たな感染症で、高熱と腹部症状を発症する重症熱性血小板減少症候群が話題になっています。必ずしも全てのダニが病気の原因となるウイルスを持っていないわけではありませんが、そのウイルス自体は2年前にようやく発見されたため、ウイルスに感染したか調べるには保健所や特殊な検査機関に検査を依頼することになります。しかし「ダニにかまれたかもしれないから心配だ」という理由だけで、すべての患者さんを調べることはできませんし、そもそもダニはほかに多くの種類の病原体を持っています。重症熱性血小板減少症候群の治療は、安静を保ち、食事・水分を適切にとることが重要で、特別な治療薬は存在しません。ウイルスはウイルスごとに多様な性質をもっていて、1つの薬は1つの種類のウイルスにしか有効ではないため、インフルエンザウイルス



解熱剤で少し楽になってきた。何ウイルスが原因かはわからないけど。



【病院便り】
多古中央病院の受付時間は、午前11時30分までとなっております。急患に限り時間外も受け付けていますが、設備と人員の関係上、適切な医療機関への紹介をさせていただきます場合があります。近隣の医療機関を受診されている方で当院を受診する際には、お薬手帳など投薬内容が確認できるものを持参してください。

文／国保多古中央病院 内科 宇都宮隆法

のような患者数が多いウイルス疾患を除いては、ウイルスの治療薬は作られていません。例えば、風邪症状は非常に多く、ウイルスが似たような咳・鼻水・発熱といった症状を起こすため、ウイルスを特定してそのウイルス用の治療薬で治療することはできません。したがって風邪症状も治療方法は、やはり安静が主体となります。海外旅行などで特に熱帯地域に出かける際にはどんな疾患が流行しているかを前もって調べ、予防策を講じておきましょう。



『なのはな祭り』開催!

菜の花が一面に咲き誇る青空の下、恒例の『なのはな祭り』を開催します。フリーマーケットをはじめ、旬の味覚や加工品の販売、豪華商品が当たるお菓子まきなど、楽しい催し物が盛りだくさんです。ステージでは、環境戦士3Rや各団体による多彩なショーをお楽しみいただけます。

会場周辺の菜の花は、いつでも無料で摘み取ることができますので、皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。

とき **4月21日(日)** 午前9時〜午後3時(雨天中止)

会場 あじさい公園 (道の駅多古あじさい館隣接)

主なイベント

あじさい公園

- ◆ 菜の花の無料摘み取り
- ◆ 押し花無料体験コーナー
- ◆ 菜の花料理の無料配布
- ◆ むかし遊び体験コーナー
- ◆ 模擬店
- ◆ なのはなフリーマーケット
- ◆ ステージイベント
- ◆ お祭りコーナー

道の駅

- ◆ 「なのはな祭り×道の駅多古あじさい館」春の福引抽選会
- ◆ 道の駅で千円以上のお買い物をする

お問い合わせ 産業経済課経済振興係
76-5404

※春の福引抽選会と道の駅探検隊は、4月21日(日)限定の企画となります。

追跡レポート! —この職業・この人たちの24時間



お客さまに選ばれるお店 スーパーマーケットの一日

紹介者：卯田貴之さん(十歳三)

私の父親の代に、現在の場所でスーパーマーケットを開店して、今年で20周年を迎えます。営業時間は朝9時から夜8時まで、年末年始も休まず毎日営業しています。スタッフはパートアルバイトも含め20人です。

私の仕事は朝5時、成田の市場での仕入れから始まります。今はインターネットで簡単に仕入れることもできますが、問屋さんと直接会い、毎日新鮮で魅力的な商品を教えてもらいます。それがその日の特売商品になります。

そしてお店に戻り、開店の準備、品出しなどを行います。平日は主に地元のお客さまに、週末はゴルフ帰りの方など遠方からのお客さまも多くご来店いただいています。やはり夕飯前の5時から6時が、特に混み合います。



取材協力：池田屋ストア

接客の仕事以外にも、チラシと商品名・価格を表示するポップ広告作製や店内のレイアウトを考えたり、翌日の商品の発注作業をします。

取扱商品の中で特に好評なのが惣菜です。より健康的で、手を掛けなくてもおいしく食べられる手作りのものを取りそろえています。またお客さまの利便性を考えて2年前から、高齢者の方やお店に直接来られない方のために、しょう油の1本からお届けする宅配サービスを始めました。お客さまの期待に応えられる商品やサービスは何か常に考え続けることが、この仕事の大変さで、またやりがいだと感じています。

私たちのお店を選んで買いに来て頂いたお客さまには、満足していただけるように心掛けています。これからも時代の変化に対応でき、地域の方に長く愛されるスーパーを従業員全員が目指していきたいと思ひます。

俳句

文芸コーナー

俳句
水戸 鈴木やすし
切通 勝又 窓秋
仲町 香取 省吾
南中 飯田久よし
飯新 前橋 節子
喜多 瓜生 恒子
高根 平山富士子

短歌
寒雀木々に寄りそひ陽を浴びる 高根 平山富士子
綿入れや母の思ひ出捨てられず 喜多 瓜生 恒子
初日の出あまねく照らす有りがたさ 飯新 前橋 節子
吾が庭に恵み施す寒椿 南中 飯田久よし
たわいなき綿入れ同士縁日向 仲町 香取 省吾
ペン先に言葉をこぼし寒見舞 切通 勝又 窓秋
綿入れや肌浮きくる妣の思 水戸 鈴木やすし

短歌
クレソンを刈る手止めたり沢蟹の小さき爪立て眺みてをれば 林 高橋 宏子
厨より朝が始まるミキサーに果物音たてひと色となる 高野前 鈴木沙和子
曾孫連れて来し山道に落ちてるどんぐりころもつ拾ふ 南並木 飯田ふみ子
為すことの無き一日に在る老いに短歌のあるは救ひの一つ 次 浦 高橋 啓枝
家裏の雪は融けずに残りて風荒び来つ計を聞く夕べ 柏 熊 越川 節子
平穏に過す日々灯の下に記すことなき日記帳閉ず 大門 藤井 たか
黄金色に輝く大きな月の窓明日の体調の無事を頼みぬ 間 倉 伊橋かほる